

## 3813万6000円の増額を承認 予算総額は93億9487万2000円となりました

〔答〕金額は現実的な積算を行わない、それに基づくものです。今後のリース会社の入札・契約の中で、仮設校舎というひとくくりの予算ですべて賄え

**工事中は仮設校舎で**  
問 西中学校校舎改築工事に伴う仮設校舎の賃貸借料5250万円の根拠は。また、撤去費用は含まれているのか。仮設校舎での夏の暑さ、冬の寒さ対策は。

〔答〕5月の大雨で緊急的に図書室上部を工事し、その後引き続きいた大雨で、他の部分の雨漏りも続いたため、今回管理棟屋根全体について工事を行ないました。その後支障は起きていません。東中学校全体でいろいろなところが傷んでおり、今後の課題として受けとめています。

**続く東中学校校舎改築工事**  
問 東中学校校舎改築工事について、6月にも図書室を工事したと思うが、今回の工事はその隣とのこと。根本的な原因の調査をしなくていいのか。

### 《主な質疑》

〔答〕5月の大雨で緊急的に図書室上部を工事し、その後引き続きいた大雨で、他の部分の雨漏りも続いたため、今回管理棟屋根全体について工事を



東中学校屋上工事

〔答〕確かに今後修繕費の加算が予想されます。さらに多くの方に利用していただける施設になるよう、各種審議会、委員会等意見を聞いて取り組んでいきます。

**パトリアの老朽化対策を**  
問 健康拠点として整備していく方針が議会でも確認されたが、しっかりとした今後の整備計画や利用計画を考えると、老朽化による修繕費だけが、次々発生してくる心配があるのでは。

るよう契約を進めたいと考えています。

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業・農業集落排水事業

## 平成 23 年度 特別会計決算歳出総額

# 64億6408万円

(水道事業は収益合計(収入)6億482万円、費用合計(支出)5億8249万円)

年々増加している国保会計の医療費の歳入は34億9208万円で、対前年度比3.1%の増加。歳出は33億2492万円で、対前年度比0.5%の増加となりました。

国保医療費 1人当たりの年間平均費用 29万5813円



## 予防医療

## と介護予防

### 《主な質疑》

**介護保険料の滞納は**  
問 介護保険を1年以上滞納すると介護サービスに制限が出てくるが、きちんと説明しているのか。

〔答〕滞納するとサービスに制限がかかります。これらの方は高齢であり、経済的に困難な方や、中には意図的に払わない方もいます。直接通知を出し、相談を受ける対応をしています。

**特定健診受診率が低い**

問 特定健診の受診が進まない理由は。予防医療のため、上げなければならぬのでは。

〔答〕確かに受診率が上がらない状況にあります。現在29・3%です。県下でも決して高くありませんので、受診率向上のため保健師が個別訪問をしています。

て、推進活動に取り組んでいます。

**国保の広域化は**  
問 国保の広域化はどうなっているのか。

〔答〕埼玉県市町村国保広域化等支援方針会議の中で協議中です。大変財政的に厳しい状況ですが、保険者間(各自自治体)の共同化を進め、広域化への移行に向けて協議しています。

**国保の資格証の発行は**

問 生活困窮者の未納者への資格証の発行は。

〔答〕短期保険証は377世帯、736人、資格証は34世帯50人です。高校生以下は発行していません。国保税の滞納をなくすため、丁寧に説明をし、納入いただくよう努めています。

## 西中学校改築に伴う意見・要望書を町長に提出

議会は、平成24年第1回定例会において、賛成多数をもって西中学校改築に伴う補正予算を議決しました。その後、数回に及ぶ建築のあり方について意見交換を行ない、以下、4点を強く要望しました。

- ①校舎等、施設の木質化について
  - ・木材の持つ特性(温かみ、癒しの効果等)を生かすこと
  - ・地場産材の普及拡大と産業振興を鑑みること
- ②地域防災施設としての機能の充実について
  - ・校舎棟及び体育館等の配置の再検討を図ること
  - ・避難所施設としての機能の充実を図ること
- ③業者選定について
  - ・分離発注(土木、建築、電気、給排水)を行なうこと
  - ・地元業者が参画しやすい体制(JV等)を確保すること
- ④効率的な敷地活用について
  - ・統合に対応した施設の建設、及び配置の検討を行なうこと
  - ・避難用備蓄施設の設置を図ること

## 議員提出議案 意見書の提出

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

議員全員賛成で議決し、内閣総理大臣をはじめ、関係大臣に提出しました。